

病院・医院の、設計や設備についての考え方が急速に変化しています。

ひとつは外来患者、入院患者への人格的配慮です。

患者と患者、患者とドクターおよびナースとの間に生じる

精神的・心理的葛藤が、治療効果に

大きな影響を与えることが明らかになっています。

わかりやすくいえば、患者の恥じらいの気持ちを

積極的に汲み取ろうという思考です。

いまひとつはドクターやナースの作業環境です。

過度の疲れと緊張からくるストレスは大変なものがあります。

トラブルが起こってからでは、もう遅いのがこの仕事の宿命です。



ここにひとつの提案があります。

瞬間調光ガラス UMU をご活用いただきたいのです。

UMU というのは、瞬間的に

透明から不透明に、不透明から透明にと透視性を自在に

切り替えることのできる、先端技術を応用したガラスです。

このガラスを病院の設備として

いろいろ積極的にご活用いただくことにより

ドクター ナース そして患者とそこご家族に信頼感と安心感が深まり

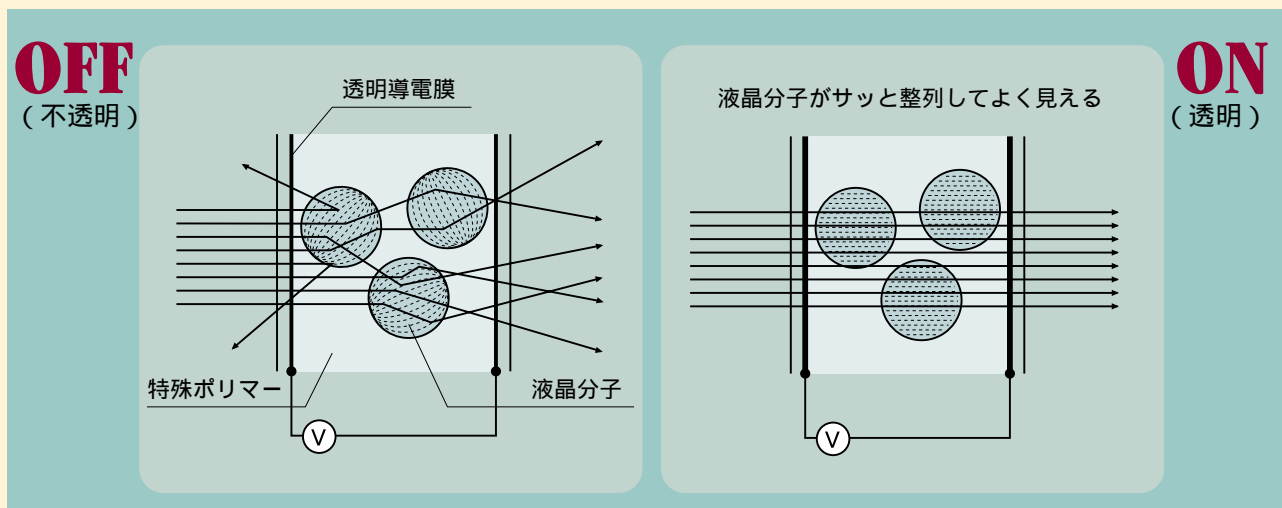
病院のイメージを大きくアップさせる要素になるのです。

HI ( hospital identity ) の確立のためにも

すばらしい効果をあげることでしょう。

# 瞬間調光ガラス UMU は こんなガラスです。

UMUはその名のとおり、透視性を瞬間的に変化させることができるガラスです。透明から不透明に、不透明から透明にスイッチひとつで自在にかわります。どうしてそんな不思議なことができるのか、下図をごらんください。



## 透明 不透明の原理は

UMUは2枚のガラスの間に液晶フィルムを挟んだ構造の合わせガラスです。

OFFは電気が通電していない状態です。このときは液晶の分子がバラバラに並んでいるため光が通過することができません。だから不透明なガラスです。

ONは通電している状態です。通電と同時に液晶の分子は、サッと整列します。すると今まで見えなかった向こう側が見えるのです。

## 素早いレスポンス

透明 不透明は約 100 分の 1 秒

不透明 透明は約 1000 分の 1 秒

## わずかな消費電力

100V タイプで 3.5W / m<sup>2</sup>

24V タイプなら 0.3W / m<sup>2</sup>

## 各種センサーでもコントロール可能

たとえば人が近づけば自動的にスイッチ ON で透明に（または不透明に）

たとえばミュージックを合図に透明に（または不透明に）

## 合わせガラスだから万一割れても安心

2枚のガラスがしっかり接着されているので割れにくい

万一割れても破片が飛び散らず安全

# 新生児室

父親やおじいちゃん、おばあちゃんにとって、息子や可愛い孫との初めての出会いは新生児室のガラス越しということになります。

時間がくるとガラスのむこうに天使の顔を見せてくれる…

新生児室は、赤ちゃんにとって生涯最初の晴れ舞台です。

まるで魔法のような効果を発揮するUMUの窓で

赤ちゃんのご家族との最初の出会いの瞬間をハッと輝く一瞬にしてあげてください。

瞬間調光ガラス UMU を新生児室にご利用になると  
こんなメリットがうまれます。

通常時は窓は不透明で  
赤ちゃんの気持ちを穏やかに  
保ちます。



視線をさえぎるための  
カーテンがいらないので  
ホコリがつかず清潔です。



タイマーやセンサーとの連携で  
ミュージックを合図に定時に  
窓を透明にできます。



動物や自然をエッチングして  
楽しく可愛いイメージの  
新生児室が出来ます。



# 診察室

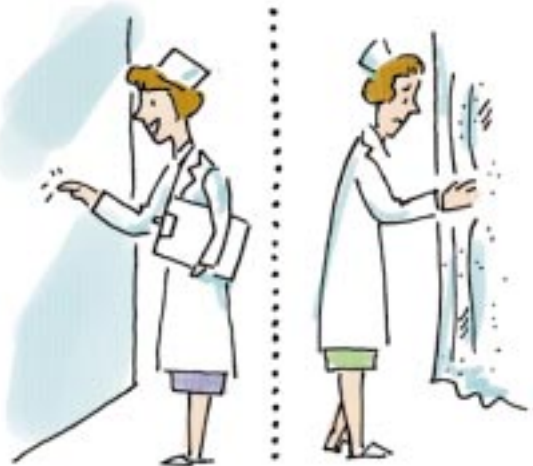
ごく日常的なできごとなので気付きにくいのですが、患者さん、特に外来の患者さんには診察室内での動作がとても恥ずかしい場合があります。カーテンでしきられても、なんとなく安心できず、ぐずぐずしてしまいがちです。必要なときだけ不透視にすれば、個室状態になるので高い安心感が生まれます。間仕切がよいか衝立がよいかは部屋の状態などによって、お決めください。

瞬間調光ガラス UMU を診察室にご利用になるとこんなメリットがうまれます。

不使用時は透明なので診察室が広々と快適気分です。



カーテンと違ってホコリがつかず清潔です。



患者さんの精神状態が安定して診察に余計な影響がでません。



患者さんの病状によっては最初から不透視な個室をつくっておけます。

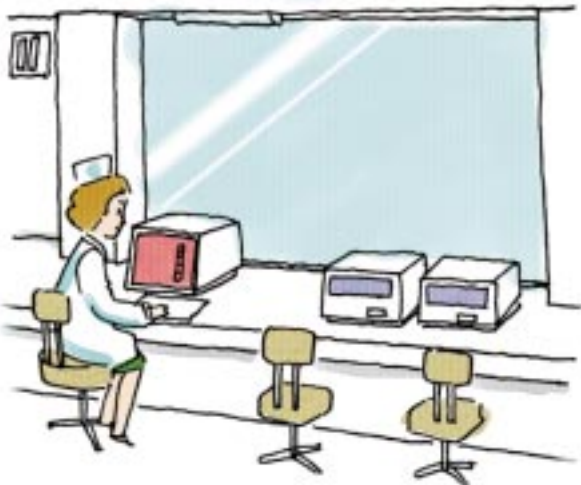


# ICU

ICUは、現代の病院にとってまぎれもない最重要ゾーンです。  
このICUとナースステーションの間のガラスにUMUをおすすめします。  
通常時は監視に必要な部分のガラスだけを透明に、他は不透明にしておきます。  
非常事態が突発した場合、ただちにすべてのガラスを透明にし、  
作業がスムーズにおこなえる環境をつくりだします。  
監視もゆきとどき、ナースのストレスも軽減する。それがUMUの働きです。

瞬間調光ガラス UMU を ICU にご利用になると  
こんなメリットがうまれます。

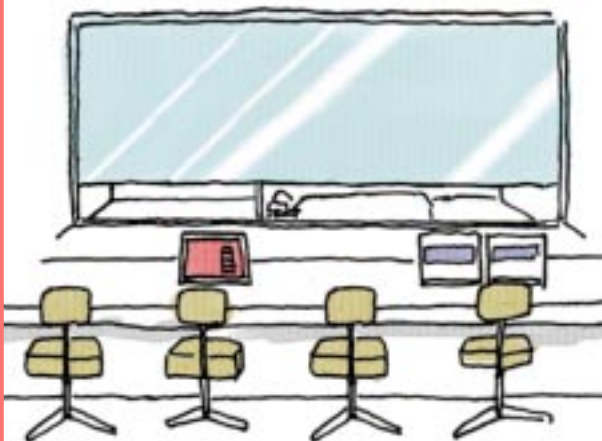
ナースの神経が休まる時が得られ  
ストレスがたまりにくくなります。



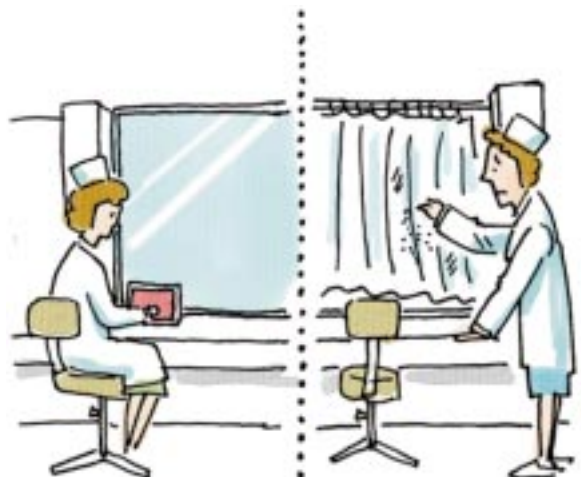
緊急時には広い視界が得られ  
適切な対応・処理ができます。



ガラスの一部を常に透明にしておくこと  
で、患者さんの安心感も保てます。



カーテンと違ってホコリがつかず  
ICU内を清潔に保てます。



# 施工事例

愛育病院様(大和市)の場合

新生児室の間仕切りをUMUに。  
面会時間は透明にすることで、出会いを演出できます。



ON  
OFF



OFF ON



---

## 杏林大学医学部附属病院救命救急センター様(三鷹市)の場合

天窗をUMUにすることで、日差しが強いときでも明るさを損なうことなく日差しを遮ることができます。



ON OFF

---

## ささき歯科様(東京都)の場合

患者さんの不安感をやわらげるため、よけいな器材や道具は見せない工夫がなされています。



ON OFF